

使用上のお願い

- **本機の操作は、接続したナビゲーションで行います。**
- 必ずドライブレコーダー本体にmicroSDメモリーカードを挿入してご使用ください。
※ 付属のmicroSDHCメモリーカード、または本機で使用できるmicroSDメモリーカードをご使用ください。(P.12)
※ microSDメモリーカードの初期化を促すメッセージが表示されたときは、本機で初期化してください。
- 車のエンジンをかけた直後 (ACC ON) やエンジンを切った直後 (ACC OFF) は、本機が動作しない場合がありますが、しばらく経つと動作を開始します。
- 推奨動作温度 (−20℃～+65℃) の範囲外で使用すると、正常に動作しなかったり、録画を停止したりする場合がありますので、推奨動作温度の範囲でご使用ください。
- 夜間のナビゲーション画面の光、ダッシュボードに反射した太陽光などがガラスに反射し、映像に写り込む場合があります。
- LED式信号機は、目に見えない速さで点滅しています。そのため、映像には信号機が点滅または消灯しているように見える状態で撮影される場合があります。映像から信号機の状態が判別できない場合は、前後の映像や周辺の車両の状態などから状況を判断してください。
- LED式信号機などが点滅または消灯しているように見える状態で記録されても、当社は一切の責任を負いません。
- 全ての状況において映像の品質や記録を保証するものではありません。
- 録画した映像は、事故などの証拠としての効力を保証するものではありません。
- microSDメモリーカードを挿入した状態で、本機を譲渡又は処分するときは、プライバシー保護のため、保存された記録データをすべて削除してください。
- 駐車録画をするように設定されている場合、本機は車のエンジンを切った状態でも微量の電力を消費します。バッテリーの消耗にご注意ください。
また、バッテリー保護のため、バッテリー電圧が低い状態では、「駐車録画」の機能を自動的に停止する場合があります。

著作権などについて

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- 撮影した映像や画像は、個人で使用する以外は、権利者に無断で使用できません。個人使用目的でも撮影が制限されている場合があります。
- 本機を利用して、本人の同意なしに他人の肖像を撮影したり不特定多数に公開することは、肖像権を侵害するおそれがありますのでお控えください。
- お客様が本機を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為などを行う場合、法律・条例 (迷惑防止条例など) に従い処罰されることがあります。

免責事項について

- 火災や地震、第三者による行為、その他の事故、取り付けの不備、お客様の故意または過失、誤使用、異常な条件下での使用により故障および損害が生じた場合、補償はできません。
- 本機の使用や使用不能から生じる付随的な損害 (事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など) に関して、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本機の駐車録画機能を使用したことによる、車のバッテリー上がりについては、補償できません。
- 次の場合、補償はできません。
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたことにより本機が正常に動作しなくなった場合
 - ・誤使用や、静電気などの電氣的なノイズを受けたとき、または故障・修理のときなどに microSDメモリーカードに記録されていたファイルが変化・消失した場合

本機の操作は、接続したナビゲーションから行います。

- 本書では、パナソニック カーナビステーション CN-F1X10BDと接続した場合を例に説明しています。
- タッチキー (タッチパネル上のタッチ操作用のボタン) とハードキー (ナビゲーションユニット/ディスプレイユニットなどのボタン) を、下記のように書き分けています。

例) **ドライブレコーダー** : タッチキー
AUDIO | MENU | MAP : ハードキー